

# 九州ルーテル学院報 Luther no.16

## 「感恩奉仕」～Gratitude and service～

### 中高 感謝祭週間礼拝



### こども園 収穫感謝礼拝



### 大学 贊美礼拝



### Contents

「感恩奉仕」～Gratitude and service～	1	「創立93年目を迎えて」理事長 福田邦子	6
「運動会」認定こども園ルーテル学院幼稚園	2	「品位、情熱、結束、規律、尊重」院長 校長 内村公春	6
九州ルーテル学院大学付属黒髪乳幼保育園	3	「グローバルセンターのリニューアルについて」学長 広渡純子	7
「学院祭」ルーテル学院中学校・高等学校	4	「聖書の言葉」大学チャップレン 黄大衛	7
「フィリア祭」九州ルーテル学院大学	5	information・公開講座のご案内	8
「ホームカミングデー」(同窓会主催)	5	2020年度入試日程	8

認定こども園

## ルーテル学院幼稚園

10月12日(土)、

認定こども園ルーテル学院幼稚園の運動会を  
本学院のグラウンドで行いました。



年長リレー



リズムに合わせて竹おどり



1本橋わたれ（年中）



ジャンプの修行  
(年中)



友達と一緒にヨイドン！



“トンボ”になって走ります



初めての運動会（1歳児）



ベトナムの竹おどり



全園児でパプリカを踊りました

### ルーテル学院幼稚園からコメント

9月に入って、子どもたちが広告紙で作る細長い剣作りがブームになり、いつしか保育室では『忍者ごっこ』へと遊びが広がった2学期でした。



ばら組(4歳児)担任  
中野 愛梨先生

年中・4歳児のプログラムは『忍者修行』と題を付け、当日は保護者の方と一緒に忍者になりきって親子競技を楽しみました。平均台を橋に見立て（橋のしたに口を開けたワニがいることを想定して）渡ったり、坂道ジャンプはお城の壁登り・隠れ身の術などそれぞれのイメージを膨らませて忍者の世界に入り込んで真剣に競いました。また、あこがれの年長組がさくらんぼリズムやリレーを練習する様子を毎日こっそり見て、真似する姿も見られました。

全園児のダンスでは昨年の運動会で踊ったNHK2020応援ソング「パプリカ」を子どもたちの熱烈なリクエストで今年も踊りました。

0・1・2歳児の小さな子どもたちも、大好きでメロディが流れると、歌いながら一生懸命身体を動かしていました。

運動の得意・不得意に関係なく、運動会に楽しく参加することで、諦めずに頑張る姿や、挑戦する事、友達と話しながら協力する事などいろいろな姿が見られ、子どもたちの成長を感じることが出来ました。

九州ルーテル学院大学付属  
黒髪乳児保育園

10月5日(土)、  
九州ルーテル学院大学付属黒髪乳児保育園の  
運動会を大学の体育館にて行いました。

テーマ「みんなでつくろう笑顔の輪」

0歳児から3歳児までの子どもたちは一人一人の発達が大きく変わっていく年齢です。運動会は発達を考慮して、時間と内容を検討していきますが、一番大切なことは大人も子どもも楽しく参加することです。

「お友達がいてたのしいね！」「おうちの人と一緒にうれしいね！」の気持ちは、皆が心満たされ幸せを感じるでしょう。他のお子さんとの成長を比較するのではなく、どんな小さることでも、「上手にできたね♪」と抱きしめて褒めてあげることが大切です。

今年度も、保護者の皆様、学院関係者の皆様、ルーテル学院大学の学生ボランティアの皆様のご協力により参加者の笑顔の輪が大きく広がりました。



「うんどうかいかが、はじまるよ～！」「みんな～おいでの～」  
3歳児さくら組の呼びかけで運動会がスタートしました



1歳児すみれ組 親子競技「すみれ組の散歩」  
「上手にトンネルくぐれるかな～」お母さんが傍らで  
やさしく声をかけています



0歳児つぼみ組 親子ふれあい遊び「GO, GOアニマル」  
ウサギ号に乗って上機嫌♪ お父さんと一緒にうれしいね



1歳児すみれ組 親子ふれあい遊び「みんなでポンポン」  
「あたまにポンポン、かたにポンポン♪～」曲に合わせてリズムをとっていますね。周りの保護者の方々もおもわずにっこり



保護者「つなひき」  
4チームに分かれてのつなひきは皆さん的大声援で盛り上りました。「ママー、パパー、がんばれー」。  
優勝チームの中には「去年の雪辱をはたしました！」  
と、2年越しの優勝に満足げなお父さんがいました



2歳児たんぽぽ組 親子技走「ダンゴムシの大冒険」  
季節外れ的巨大スイカ。今年の夏に育て収穫したスイカ、おいしかったね～。子どもたちはダンゴムシに変身してスイカを転がしていきます



全園児 表現「バルーン」  
心を合わせてバルーンを持ちます。上下するたびに風が起ります。風を感じている子どもたちの“たのしい！”は自然と笑顔になります

黒髪乳児保育園からコメント



園長  
栗原 裕子 先生

本園は毎年大学の体育館で運動会を実施しています。10月とはいえたまだ暑さが残る中子どもたちはご家族の方と一緒に元気に参加することができました。

運動会ではプログラムの中で度々楽しいハプニングが起ります。3歳児6名の子どもたちの「かけっこ」では、大幅にコースをショートカットしてあっという間にゴールをしてしまいました。その可愛らしい姿に会場では笑いと拍手が湧き起きました。また、0歳児の親子競技のハイハイのコースでは、マットの上で寝てしまうわが子に苦笑するお母さんの姿がありました。このように子どもたちは様々な経験を通して、まわりの大人たちから愛され支えられていくことを実感し、安心して成長していきます。

最近は保育、教育現場において行事の見直しが問われています。子どもの育ちを最優先にこれからも子ども一人一人を深く愛し、受け止め、見守りながら大事に育てる保育を取り組んで行きたいと思っています。

# ルーテル学院中学校・高等学校

10月18日(金)学院祭を行いました。  
今年は生徒と先生方、保護者のみの  
公開でしたが一生懸命準備し皆で  
協力して充実した一日になりました。

今年度の学院祭は、中学1・2年生が体験学習の発表、3年生が食品バザーを行った後、大学チャペルで合唱コンクールを行いました。高校1年生は展示や物品販売、2年生が食品バザーをメインに行いました。

オープニングイベントを各部活動、委員会が盛り上げてくれて良い雰囲気で各クラスがプレゼンテーションを迎えたと思います。学院祭が学内行事となって3年目でしたが、落ち着いた雰囲気と盛り上がりのバランスがとれていたようです。



学院祭のオープニング。学院祭のスタートです



PTA の食品バザー



中学の体験学習の発表も展示されていました



ステージ企画。ダンスにバンドに盛り上がりました



中学の合唱コンクール。猛練習の成果を発表しました



各クラスの模擬店なども協力して楽しんでいました

## 中高からコメント



高校生徒会顧問  
原田 大輔先生

「響喜乱舞～個性を響かせ喜びを一つに～」。個性一つ一つのままで小さかったり周りから浮いたりするかもしれません、それを合わせて大きな力として欲しいという思いのもと、高校生徒会総務が考えたものです。準備から本番まで多くの人が様々な役割を担つたことでしょうし、オープニングやステージ発表でも様々な個性を見せてもらいました。一人の力よりも皆が協力した方が大きな力になる、そのことを感じてもらえた幸いです。

今年度は久しぶりにクラスTシャツが復活し、各クラス工夫を凝らしてデザインをしてくれました。学院祭の盛り上がりの一助となったことを嬉しく思います。何かを変えるためには一人ひとりが考えることが大切です。学院祭をよりよいものにするために、たくさんのアイデアを生徒会総務までお寄せください。

学院祭の開催に当たって協力いただいた教職員、PTAの皆様、定期考査中も働いてくれた生徒会総務に心より感謝致します。

# 九州ルーテル学院大学

11月3日(日・文化の日)にフィリア祭を行いました。これに併せて同窓会主催のホームカミングデーも開催され、バザーや福引、ステージイベントなども盛り上がり、和やかで身も心も大満足な一日となりました。

当日は汗ばむ程暖かく、ルーテル学院・九州女学院同窓会のいばら会主催の第13回ホームカミングデーも同日開催のため、構内はたくさんの方で賑わいました。フィリア祭ステージ(チャペル)ではお笑い芸人のイベント、学生たちによるダンスパフォーマンス・漫才・ゲーム大会・バンド演奏、bingoイベント、カラオケイベントが行なわれ大いに盛り上りました。校内グラウンド脇では部・同好会が模擬店を出し、来場者の投票で1位を決定するというL級グルメも実施されました。



ステージイベント ゲーム大会



ステージイベント バンド



カラオケイベント



bingoイベント



ステージイベント よさこい



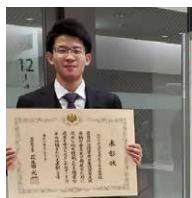
ステージイベント MC

## 表彰を受けました

「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞



ダウン症支援部顧問  
河田 将一 教授



ダウン症支援部部長  
緒方 伸晟くん

2003年から活動を続いている本学のダウン症支援部の活動や取組みが、障がい者の生涯を通じた多様な学習を支える模範的な活動として認められ、令和元（2019）年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。

文部科学省では、障がいのある方々が、学校を卒業した後も生涯を通じて教育や文化、スポーツなど様々な機会に親しむことができるよう、教育・福祉・スポーツ・労働などの施策を連動させながら支援していくことが重要としており、平成29（2017）年度より、障がい者の生涯を通じた多様な学習を支える活動を行う個人または団体について、活動内容が他の模範と認められるものに対し、その功績をたたえ文部科学大臣表彰を行っています。表彰式は12月3日（火）に文部科学省で行われ、当日は表彰の他、活動内容の報告及びパネル展示が行われました。令和元（2019）年度は、全国から64件の受賞となっています。

## ホームカミングデー

【年に一度は母校へ帰ろう！】を合言葉に毎年開催されています。



九州ルーテル学院（九州女学院）の歴史の掲示



毎年恒例、大好評の福引並んでいます



懐かしい顔が揃えば時間も「あの頃」に戻ります



理事長  
**福田 邦子**

## 創立93年目を迎えて

### ルーテル学院のあゆみ

10月3日はルーテル学院の創立93年目の記念日でした。黄チャップレン崔チャップレンの司式のもと記念礼拝が中高礼拝堂で行われましたが、この記念礼拝に教職員の皆様とともに出席できましたことは感謝でございました。

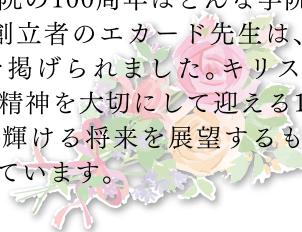
私はルーテル学院(旧九州女学院)の卒業生です。今から33年前、同窓会のいばら会の会長を引き受けておりました。当時、ルーテル学院は、まだ、九州女学院という校名でした。創立70周年の節目を迎えていて記念事業と

してエカード会館が建設されました。その10年後、創立80周年の時には、校名はルーテル学院に変更されておりました。そして記念事業として、中高本館のリニューアル工事が行われました。赴任された当時の坂仁校長が本館の荒れ放題の校舎に驚かれて、生徒さんたちがかわいそうと心を痛めておられリニューアル工事が行われました。また、その10年後創立90周年には、バス停広場の整備、中高礼拝堂にパイプオルガンを購入、そしてルーテル幼稚園が認定こども園に移行しました。

### 創立100周年への展望

これまでの10年ごとの記念事業に私も微力ながらお手伝いをさせていただくことができました。ルーテル学院がきれいになっていくことに参加できましたことをうれしく思っています。これから7年後には創立100周年を迎えますが、古い歴史を持つ本学院は、いろいろな施設を見直さなければならない時期になっています。9月の理事会・評議員会では「創立100周年

記念事業検討プロジェクト」の報告が、プロジェクト委員会の田仲洋介先生からありました。7年後に迎えるルーテル学院の100周年はどんな学院になっているでしょうか。創立者のエカード先生は、建学の精神に「感恩奉仕」を掲げられました。キリスト教に基づく「感恩奉仕」の精神を大切にして迎える100周年の記念事業が学院の輝ける将来を展望するものになりますことを祈念しています。



院長 校長  
**内村 公春**

## 品位、情熱、結束、規律、尊重

### 心に届くものとは

ラグビーワールドカップ2019日本大会は、大きな盛り上がりを見せました。組織委員会の嶋津事務局長は、その理由を「ラグビーの持つ『品位』『情熱』『結束』『規律』『尊重』という5つの価値が、日本人の心に届いたのではないか」と述べています。試合での激しいプレーと試合終了後のノーサイド精神、またグラウンド外での各国のサポーターとの交流などすべてが、日本ではマイナー競技であるラグビーの魅力を多くの人たちが知る新鮮な出来事でした。さらにカナダやナミビア、そして日本代表チームの心温まる被災地でのボランティア活動も、感動を与えました。また決勝戦の表彰式の時、流されていた曲が「ジュピター」でした。実は1995年の阪神淡路大震災後の大きな災害が2004年の中越地震でした。その地震発生後から、ラジオ局にたびたびリクエストされた曲が、この「ジュピター」でした。「わたしたちは誰もひとりじゃない／ありのままでずっと愛されている」。つまり被災地の復興を応援する歌となったので

す。おそらくこの曲が表彰式で流されたのは、台風19号による甚大な被害を受けた被災地の方々への励ましの意味があったのではないか、そう思います。

優勝した南アフリカの偉大な指導者故マンデラは、スポーツには「世界を変える力」、「刺激する力」、「人々を結びつける力」があると言いました。優勝した南アフリカチームを見るとそういう思いを強くします。

ところで学院の創立は、エカード先生のキリスト教教育による日本社会への挑戦でした。先生の教育は、まさに神様に感謝しながら、「品位」「情熱」「結束」「規律」「尊重」を身につけ、社会に奉仕するものでした。

あと7年で学院は創立100周年を迎えます。何度も何度もエカード先生の示された教育の原点に立ち、より良い学院教育を目指したいと思います。





九州ルーテル学院大学  
学長  
**広渡 純子**

## グローバルセンターの リニューアルについて

九州ルーテル学院大学では、毎年4月に行うフレッシュマンキャンプで、学長講話として創立者エカード先生の生涯を新入生に紹介します。それは、エカード先生の生き方そのものが「感恩奉仕」の精神を体現しているからです。本学が、「日本の女性のために教育の場を」というエカード先生を始めとする先駆者たちの熱い思いと、それに共感したアメリカの多くの市民からの献金や寄付などの支援によって建てられ、数多の困難を乗り越えてきた学校であること、戦時中、敵国の外国人として帰国を余儀なくされたエカード先生がアメリカでも日系人強制収容所で救済活動を続けたことなどを伝えています。

本学は、九州女学院創立当初からの「グローバルな視野とボランティア精神を培う」教育を受け継ぎ、教育目標としてきました。これは今や日本のほとんどの大学が目標とし、社会からも当たり前のこととして求められるようになりましたが、同じ言葉であっても、本学の「グローバルな視野」「ボランティア精神」は、いうまでもなく建学の精神「感恩奉仕」に基づいたものであり、キリスト教の人間理解がその土台となっています。それは、私たち人間は、それぞれに違う個性や意思をもっていますが、等しく神に愛

されている存在であり、その多様性は神さまからの恵み、賜物であること。私たちはその多様性を互いに理解し尊重し、活かし合いながら共に生きることによって豊かで平和な世界をつくるようにと創造された存在であるというものです。

しかしながら、今世界では、グローバル化が進む一方で、不寛容で排他的な傾向が強まっている現状があります。だからこそ今、本学の「グローバルな視野」と「ボランティア精神」を大いに発揮する時ではないでしょうか。大学は今、九州女学院時代から受け継いできた英語教育の伝統を活性化させるだけでなく、本学がめざしてきたグローバル教育をさらに推進し、地域(ローカル)のグローバル化(ローカル)にも貢献できるよう、グローバルセンターのリニューアルに向けて準備を進めています。



大学チャプレン  
ホワン ダーウェイ  
**黄 大衛**

## 地の塩、世の光

「あなたがたは地の塩、世の光である」

聖書には「あなたがたは地の塩、世の光である」というイエス様の言葉があります。この言葉を素直に受け止めると、私たちの生き方が変わり、自分だけでなく周囲にも影響を及ぼします。

### 「塩の役割」

塩と言えば、味付けとか、防腐剤など様々な役割が思い浮かびます。その一つの「味付け」の場合、自らの存在を目には隠しつつも対象に働きかけます。因みに中華料理の場合は、たとえ甘い料理でも、まず準備の段階で、これから使うすべての食材に少々の塩で味を付けます。すると、その処理をしない場合より料理がかなり美味しいになります。これは勿論料理人の知恵ですが、塩の不思議な役割が伺われます。実は料理においてだけではなく、塩というものは自らの存在を隠しつつも大きな働きをするのが特徴のように思います。

ところで聖書で言う塩は、地理的に考えれば、海水塩より岩塩だろうと思います。そして先程の塩の機能を繋げて類推すれば、「地の塩である」とは、地域、社会、世界全体におい

## 聖書の言葉

て何か良い役割、調和の取れた働きをするように私たちに告げているようです。

### 「私たちに求められる役割」

また「あなたがたは世の光である」という言葉も同様のメッセージでしょう。地の塩という言葉では、大地へ深々と染み込み、世の光という言葉では世界全体への広がりを指しています。これはいずれも献身的で、自己犠牲的な生き方を指すのです。なぜならこれは単なるイエス様の期待だけではなく、イエス様が先立ってそのように模範を示して実践されたからなのです。

まさにイエス様は世界に真の光をもたらし、希望と救いの光で世界を照らし、地の塩として私たちの憎しみや争いを和らげ、癒してくださいました。これこそ、地の塩、世の光という言葉の真意であり、私たちへの呼びかけより励ましになるでしょう。

それは自らの存在を示したり、周囲を照らすよりも自分にスポットライトを当てて欲しいという方向性とは逆の生き方であり、真の強さと誇りを持つ神の子としての高貴な生き方なのです。その生き方を選んで実践できる道は私たちにも開かれているのです。

# ～サンタの国フィンランド クリスマスの話とリース製作～

## 受講生募集

フィンランドのクリスマスを紹介!  
クリスマスリースと一緒に作りましょう!

日程:12月18日(水) 18:30~20:00

場所:九州ルーテル学院大学 1号館2階 多目的室

募集定員:先着2家族 ※12/16まで(お1人でも可、どなたでもご参加できます)

参加費:1,000円(1家族) 受講時に受付でお渡しください。

申込方法:電話 ※ルーテル学院報をみたと電話でお伝えください。



**九州ルーテル学院大学**

地域連携推進センター

〒860-8520 熊本中央区黒髪3-12-16

**TEL:096-341-1168**

受付期間:※12/16まで

## ◆2020年度入試(2019年度実施)の日程について◆

### 九州ルーテル学院大学

※詳細については、大学HPまたは☎096-343-1600までお問い合わせください。

入試区分	出願期間	試験日	合格発表
一般Ⅰ期	1月20日(月)~1月30日(木)	2月8日(土)	2月19日(水)
帰国生及び私費外国人留学生	1月20日(月)~1月30日(木)	2月8日(土)	2月19日(水)
センター試験利用	1月31日(金)~2月10日(月)	本学独自の入試は行いません	2月21日(金)
一般Ⅱ期	2月19日(水)~2月27日(木)	3月5日(木)	3月12日(木)

### ルーテル学院高等学校

※詳細については、HPまたは☎096-343-3246までお問い合わせください。

入試区分	出願期間	試験・面接	合格発表
専願・奨学	1月 9日(木)~1月15日(水)	1月22日(水)	1月27日(月)
一般	1月30日(木)~2月 5日(水)	2月14日(金)	2月19日(水)

### ルーテル学院中学校

※詳細については、HPまたは☎096-343-3246までお問い合わせください。

入試区分	出願期間	学力試験	合格発表
一般前期・奨学後期	12月18日(水)~1月 9日(木)	1月11日(土)	1月15日(水)
一般後期	1月16日(木)~1月30日(木)	2月 1日(土)	2月 4日(火)

### 認定こども園ルーテル学院幼稚園

※詳細については、幼稚園HPまたは☎096-343-3968までお問い合わせください。

願書受付	面接
受付中	願書受付時にお知らせします。

### 九州ルーテル学院大学付属黒髪乳児保育園

※詳細については、保育園HPまたは☎096-343-5017までお問い合わせください。

願書受付	面接
受付中	願書受付時にお知らせします。